第 18 回 桐生市農業委員会議事録

開会日時	令和6年11月27日(水) 午後 2時 00分
閉会日時	同 上 午後 3時 04分
開催場所	桐生市市民文化会館 スカイホールB (4階)
出席委員	24名 農業委員 1番 富田 正次郎 2番 杉戸 恵司 3番 山形 啓子 4番 川口 賢一 5番 山形 ちづ代 6番 井田 秋雄 7番 星野 重彦 8番 山形 栄子 9番 坂本 久美子 10番 星野 昭彦 11番 中島 篤 12番 渡辺 隆司 13番 矢内 鉄男 14番 今泉 芳雄 農地利用最適化推進委員 1番 金子 博一 2番 荻原 完一 3番 武 幸一 4番 木村 聡 5番 大澤 隆 6番 小菅 雄一郎 7番 多和田 圭一 9番 中村 耕一郎 10番 齊藤 克代 11番 深澤 憲司 [遅刻委員] [中座委員] [早退委員]
欠席委員	8番 丹羽 康博 12番 太田 亮一
議事参与	5名 事務局長 新井 八寿代 主査 鳥井 貴史 次長 山藤 健二 係長 石原 幸枝 主査 登坂 良男
議 事	日程第1 議事録署名委員の指名 日程第2 会期決定の件 日程第3 第71号議案 農地法第3条の規定による許可申請について 委員会処分 3件 第72号議案 農地法第4条の規定による許可申請について 委員会処分 3件 第73号議案 農地法第5条の規定による許可申請について 委員会処分 7件 日程第4 第74号議案 農業経営基盤強化促進法附則第5条の規定に よる諮問について 委員会処分 3件 日程第5 報告第33号 農地法第4条第1項第7号の規定による届出について 報告第34号 農地法第5条第1項第6号の規定による届出について

開 会 午後 2 時 00 分

議 長

ただ今から第18回桐生市農業委員会を開会いたします。

ただ今の出席委員は農業委員14名、推進委員10名であり、定足数に達しておりますので、直ちに会議を開きます。

日程第1「議事録署名委員の指名」を行います。

議事録署名委員は、会議規則第26条第3項の規程に基づき、9番坂本委員及び10番星野昭彦委員を指名いたします。

なお、本日の会議書記には事務局職員の鳥井主査を指名いたします。

日程第2「会期決定の件」を議題といたします。

お諮りいたします。本総会の会期は、本日1日といたしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決定をいたしました。

日程第3 第71号議案「農地法第3条の規定による許可申請」について、委員会処分が3件ございます。

以上を議題といたします。

事務局より説明願います。

事務局

はい。議長。

議長

はい、事務局。

事務局

(議案書より順次・申請地詳細・契約内容・事由を朗読)

受付番号20番、21番、22番につきましては、別添調査書にありますとおり、農地法第3条第2項各号に該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。

以上、ご審議のほど、よろしく願いいたします。

議 長

続きまして、この件について11月26日に現地調査を実施しておりますので、現地調査の結果について、現地調査委員のご報告をお願いいたします。

4番農業委員

はい。

議 長

はい。4番川口委員。

4番農業委員

4番川口です。11月26日に、7番多和田推進委員と事務局2名で現地調査に行っていました。報告いたします。それでは71号議案の受付番号20番から、場所は新里の直売所の南に位置しまして、ここは牧草が撒いてありまして、もう芽が出ておりました。周りも畑になっており、何ら迷惑をかける

ことはないかと思ひます。続きまして受付番号21番ですが、場所は新里北小学校の西側にあたり、国道353号線に面しているところなんですけれども、現地は草刈りがきれいにしてありました。手入れをしないと荒れていくと思ひますので、何かを作ってもらえるのであればよいのではないかと思ひます。道に面しているところで、周りに迷惑をかけることはないかと思ひますのでよろしいかと思ひます。続きまして受付番号22番ですが、場所は今回の譲受人の土地の近隣でして、ここは昔田んぼでしたが、現在は木や篠が生えていて、相当な荒地でございます。道路からは申請地の様子が窺えましたが、奥のほうの様子は分からない状態でした。ここもこれからきれいにしていただけるのでしたらよいのではないかと思ひます。ご審議のほどよろしくお願ひします。

議 長

以上、事務局並びに現地調査委員より説明がございました。

また、地区担当委員で補足説明がございましたら、お願ひします。

ないようですので、これより質疑に移ります。

ご質問はありませんか。

(なしの声)

ないようですので、これをもって質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

第71号議案「農地法第3条の規定による許可申請」について、委員会処分が3件ございますが、本件を許可相当として承認することに、賛成の委員の挙手を求めます。

(賛成者 挙手)

挙手全員でございます。

よって、第71号議案は許可相当として承認されました。

続きまして、日程第3 第72号議案「農地法第4条の規定による許可申請」について、委員会処分が3件ございます。

以上を議題といたします。

事務局より説明願ひます。

事務局

はい。議長。

議長

はい。事務局。

事務局

(議案書より順次・申請地詳細・契約内容・事由を朗読)

受付番号6番の立地基準につきましては、生産性は低い農地で、小集団の農地の区域内でありますので、第2種農地と判断します。

受付番号7番の立地基準につきましては、集団的に存在する農地であるた

め、第1種農地と判断しますが、地域において居住する者の日常生活上必要な施設で集落に接続して設置されると思われますので、基準を満たしていると考えます。

受付番号8番の立地基準につきましては、市街地化が見込まれる区域内でありますので、第2種農地と判断します。

用地選定につきましては、より適した代替地を探すのは困難と思われるので、基準を満たしていると考えます。

一般基準についてですが、いずれも全ての基準を満たしていると考えます。

以上、受付番号6番から8番について、農地法第4条第6項各号には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。

ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

議長 続きまして、この件について11月26日に現地調査を実施しておりますので、現地調査の結果について、現地調査委員のご報告をお願いいたします。

4番農業委員 はい。

議長 はい。4番川口委員。

4番農業委員 はい。それでは報告申し上げます。72号議案の受付番号6番ですが、現地は進入する道もないし、周囲も山のような状態で、どこが境目だか分からないような感じでしたので、山林として一体利用していただければと思いました。続きまして受付番号7番ですが、場所は新里の新川駅を南へ下ったところでして、伊勢崎県道から少し中に入っていった細長い形状のところなんですけれども、最初に農地転用をしなかったと思われまして、現地はきれいに整地されておりましたので問題ないかと思えます。続きまして受付番号8番ですが、ここも伊勢崎県道に面しているところにして、少しの面積のところですが、現地は砂利が敷かれておまして、農地という感じではなくなっているため、始末書も提出されておりますので問題ないかと思えます。以上ご審議のほどよろしくお願いいたします。

議長 以上、事務局並びに現地調査委員より説明がございました。

また、地区担当委員で補足説明がございましたら、お願いします。

ないようですので、これより質疑に移ります。

ご質問はありませんか。

(なしの声)

ないようですので、これをもって質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

第72号議案「農地法第4条の規定による許可申請」について、委員会処分が3件ございますが、本件を許可相当として承認することに、賛成の委員の挙手を求めます。

(賛成者 挙手)

挙手全員でございます。

よって、第72号議案は許可相当として承認されました。

日程第3 第73号議案「農地法第5条の規定による許可申請」について、委員会処分が7件ございます。

以上を議題といたします。

事務局より説明願います。

事務局
議長
事務局

はい。議長。

はい。事務局。

(議案書より順次・申請地詳細・契約内容・事由を朗読)

受付番号34番、35番、36番、37番、40番の立地基準につきましては、生産性は低い農地で、小集団の農地の区域内でありますので、第2種農地と判断します。

受付番号38番、39番の立地基準につきましては、土地改良区内にある農地であるため、第1種農地と判断しますが、地域において居住する者の日常生活に必要な施設で集落に接続して設置されると思われまますので、基準を満たしていると考えます。

用地選定については、より適した代替地を探すのは困難と思われまますので、基準を満たしていると考えます。

次に、一般基準についてですが、いずれも全ての基準を満たしていると考えまます。

以上受付番号34番から40番まで農地法第5条第2項各号には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えまます。

ご審議のほど、よろしく願いいたします。

議長

続きまして、この件について11月26日に現地調査を実施しておりますので、現地調査の結果について、現地調査委員のご報告をお願いいたします。

4番農業委員

はい。

議長

はい。4番川口委員。

4番農業委員

はい。それでは73号議案の受付番号34番について説明します。場所は赤城カントリークラブの西側になるんですけども、国道353号線沿いのサクラソウふれあい公園の横を流れている川の反対側になります。ここでは養豚業を営んでいるのですが、豚熱の影響で駐車場が必要だったとのことで、現在は碎石が敷き詰められておりまして、始末書も提出されておりますし、必要な場所だとのことです。問題はないかなと思われまます。続いて受付番号35番と36番について、ここは国道353号線から少し中に入りまして、おおざっぱ

に言いますと新里の直売所からは大分南のところ、面積はかなり大きいところなんですけれども、今回と同じ申請者だと思われるのですが周囲は太陽光発電施設が設置されておりました。太陽光発電施設の周囲には土盛りがしてありまして、水が漏れないようにしてありました。ここも同じようにやってもらえればよろしいのではないかと思います。受付番号37番からは7番多和田推進委員にお願いしたいと思います。

7番推進委員 はい。

議長 はい。7番多和田推進委員。

7番推進委員 7番推進委員多和田です。昨日4番川口委員と事務局2名とで現地調査に行っていました。受付番号37番ですけれども、場所は先ほどの71号議案の受付番号21番に接しておりまして、倉庫がすでに建っておりまして、カーポートも一台分できておりました。始末書も添付されておきますので問題ないかなと思います。続いて受付番号38番なんですけれども、場所は新里東小学校の南に位置しまして、申請地の北側には住宅がありまして、南側には墓があるような状態です。現地はきれいに下草が刈ってありまして、いつでも工事が始められるような状態となっておりました。続いて受付番号39番なんですけれども、ここは黒保根交流促進センターの東側になります。譲受人の工場の隣になりまして、現地は作物が作られておらず、下草が刈ってある状態でした。こちらも譲受人が売買をして木材を置く場所として使うそうなので問題ないかなと思います。続いて受付番号40番なんですけれども、こちらは黒保根の下田沢地区になりまして、建築会社の資材置場の南側になります。現地は事務局が下調べに行った時には篠がすごかったとのことでしたが、現地調査時にはちょうど草刈りをしている状態でした。農地として利用していくのは難しいような場所でしたので、しょうがないのかなと思います。以上です。

議長 以上、事務局並びに現地調査委員より説明がございました。

また、地区担当委員で補足説明がございましたら、お願いします。

ないようですので、これより質疑に移ります。

ご質問はありませんか。

それでは私から一つ確認をさせてください。受付番号35番と36番が別々に出てきていまして、関連案件としてみてもいいのかなと思いました。あと両方の申請の面積を足すと1万㎡を超えているんですけれども、現地調査委員の話だと雨水の問題は大丈夫ではないかとの話がありましたが、計画ではどのように雨水を処理することになっているのでしょうか。

事務局 はい。

議長 はい。事務局。

事務局 申請の方法ですが、申請者も目的も同一ということで、他市に確認をしたところ、申請者がそれぞれの事業を別個のものとして申請をしてきている以上は、申請者の申請どおりに受け付けをしているとのことでした。また県にも確

認をしましたところ、他の法律なども含めて総合的に判断をしていく必要があるとの回答をいただきました。今回はF I T法の関係で許可が別々に出ているため、別個の申請であると判断いたしました。雨水の対策につきましては、以前の総会時に、貯水池を設置することを要望する発言があったことを担当者に話し、貯水池設置について検討をしてもらうよう伝えさせていただきました。今回の申請についてですが、申請地の南東部分、道路に面している場所になりますが、プラスチック製の埋込み式の雨水貯留浸透槽を設置する予定だということです。以上です。

議 長 はい。みなさんからはどうでしょうか。

10番農業委員 はい。

議 長 はい。10番星野昭彦委員。

10番農業委員 10番星野です。これだけ広い面積になると、桐生市の太陽光発電施設の設置条例と県の条例の両方の許可が出てからの申請という判断でよろしいのでしょうか。

事 務 局 はい。

議 長 はい。事務局。

事 務 局 申請者に確認をしましたところ、建築指導課の再エネ条例に関する事項については相談をしているということでした。県のほうにつきましては直接確認をしたわけではありませんが、再エネ条例は桐生市で独自に制定をしたものであり、その基準を満たしていれば問題はないということで解釈しております。以上です。

10番農業委員 もう一点なんです、受付番号35番と36番の二つの申請の間に挟まれた土地の状況はどうなっているのですか。

事 務 局 はい。

議 長 はい。事務局。

事 務 局 二つの申請の間の土地につきましてはすでに太陽光発電施設が設置されておりまして、地目も農地ではございません。

10番農業委員 はい。

議 長 よろしいでしょうか。ほかに。

11番推進委員 はい。

議 長 はい。11番深澤推進委員。

11番推進委員 11番推進委員深澤です。先ほどの雨水の関係で、貯水槽を設置して雨水を排水するという話でしたが、普通に掘った貯水槽であれば土砂が流出した場合に土砂を取り除けばいいと思うんですが、申請地の勾配がどうなっているのかわからないので何とも言えないのですが、雨が降ると土砂が流出すると思うんですが貯水槽を入れちゃうと機械で簡単には取れないのではないのかなと思うんですが。以前黒保根で大分土砂が流出して、田んぼに入って騒ぎになったことがありますので、申請者がその辺のことまで考えてあるのか教えてください。

事務局 はい。

議長 はい。事務局。

事務局 今回の申請地の形状につきましては、北から南にかけて下っております。貯水槽の構造につきましては、一番上に天板を設置し、その下に四隅に突起がついているパレットを組み合わせていくことで、空洞部分に水を溜めて浸透をさせていく形をとるようで、浸透させる基準については桐生市の建築指導課で採用している計算式に基づいて計算を行ったとのこと。

11番推進委員 浸透させることについては分かりましたが、土砂が流出した場合にはどのような対応をとるのか、土砂が流出して溜まってもそのまま放っておくのか、それともその都度取り除くのかということなんですけれども、どうでしょうか。

事務局 はい。

議長 はい。事務局。

事務局 建築指導課から許可通知書が提出しております、その中に「自然環境若しくは景観を損ない、又は災害若しくは生活環境への被害等が発生することのないよう十分配慮し、」とあり、対策として先ほど説明をした貯水槽を設置することを考えているとのことから、貯水槽の整備やメンテナンスについては当然行っていただけるというふうに考えております。以上です。

議長 はい、よろしいでしょうか。ほかに。

5番推進委員 はい。

議長 はい。5番大澤推進委員。

5番推進委員 5番推進委員大澤です。太陽光発電施設についてこれまで何度も現地調査で見てきたんですけれども、貯水槽という言葉が出てきたので質問したいんですけれども、太陽光発電施設を設置するときには貯水槽を作らなければいけないものなんですか。義務付けられているのですか。

事務局 はい。

議長 はい。事務局。

事務局 貯水槽については厳密にいうと法的に必ず設置しなくてはならないという決まりはありません。あくまで周囲に被害が出ないように設置をしてもらうということになりますので、設置をするかどうかは設置者の考え次第ということになります。

5番推進委員 行政の指導とかではなくて、設置する人の判断でやるということですか。

事務局 はい。

議長 法的な拘束力はないんだけど、地域の住民とうまくやっていきたいと思いますところ、地域の住民と話し合いをしたときに要望として出てきたものをやらないとすると、今度は近隣からの理解が得られないとなるとみなさんが反対しているところに設置するのは大変なので、公害の防除ということには念頭に置いてもらってみなさんに迷惑をかけないように設置するというのが流れだと思っはうんですよ。そうすることがお互いにとっていいことだと思っはうんですね。

5 番推進委員 はい。分かりました。

2 番農業委員 はい。

議長 はい。2 番杉戸委員。

2 番農業委員 2 番杉戸です。平井町にも三つくらい太陽光発電施設があるんですけども、そこを設置するときには規制が何もなかったんですよ。だけど山だから雨が降れば土砂とか流れてきますよね。建築指導課は基準を満たせばよいとしているけれども、現実としては太陽光発電施設にはパネルがあるわけだから、雨が同じ場所に均等に浸透することはありません。そういうわけで地域住民と事業者との間で個別に話し合いが必要となるわけですが、菱地区で起こった問題がきっかけで規制ができたようで、それも踏まえたうえで農業委員会としては情報を得ながら申請者には対策をするようお願いをしていくことになるのではないですか。

5 番推進委員 はい。わかりました。

議長 ほかにございますか。

(なしの声)

ないようですので、これをもって質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

第73号議案「農地法第5条の規定による許可申請」について、委員会処分が7件ございますが、本件を許可相当として承認することに、賛成の委員の挙手を求めます。

(賛成者 挙手)

挙手全員でございます。

よって、第73号議案は許可相当として承認されました。

日程第4 第74号議案「農業経営基盤強化促進法附則第5条の規定による諮問について」、委員会処分が3件ございます。

以上を議題といたします。

事務局より説明願います。

事務局 はい。議長。

議長 はい。事務局。

事務局 (議案書より順次・申請地詳細・契約内容・事由を朗読)

以上、利用権設定総括表及び所有権移転総括表について、農業経営基盤強化促進法附則第5条の各要件を満たしていると考えます。

ご審議のほど、よろしく願いいたします。

議 長 続きますで、この件について11月26日に現地調査を実施しておりますので、現地調査の結果について、現地調査委員のご報告をお願いいたします。

7番推進委員 はい。

議 長 はい。7番多和田推進委員。

7番推進委員 74号議案No.1についてなんですけれども、場所は桐生市総合運動場の西側にあたります。田んぼが続いているところで、申請地もちょうど稲刈りが終わったような状態になっていました。引き続き借主さんがなす等を作っていくとのことでしたので獣害が心配ですけれども大丈夫かなと思います。続いて2の1ですが新川駅の東側にあたるところになります。ここも周りが畑でちょうどなすが終わってこれから片付けるだけの状態となっております。2の2は大間々桐生線から少し南に入っていたところでした、小さい面積ではありますがけれどもこちらも同じようになすが終わって、これから片付ければまた来年耕作ができるような状態だと思います。続きますで所有権移転総括表の1の1から3までなんですけれども、場所は板橋の工業団地の北側で、新里の農産物直売所の南にあたります。1の2につきましては現在畑で自家栽培をしている状態です。きれいに耕作されておりました。また、1の1につきましては耕作されておりましたが、草刈りがきちんと行われており、きれいになっておりました。すぐに農地として利用できる状態になっていると思います。以上です。

議 長 以上、事務局並びに現地調査委員より説明がございました。
また、地区担当委員で補足説明がございましたら、お願いします。
これより質疑に移ります。
ご質問はありませんか。

(なしの声)

ないようですので、これをもって質疑を終結いたします。
これより採決いたします。

第74号議案「農業経営基盤強化促進法附則第5条の規定による諮問について」、3件ございますが、本件を許可相当として承認することに、賛成の委員の挙手を求めます。

(賛成者 挙手)

挙手全員でございます。
よって、第74号議案は許可相当として承認されました。

日程第5 報告第33号「農地法第4条第1項第7号の規定による届出」に

ついて、事務局より説明願います。

事務局

はい。議長。

議長

はい。事務局。

事務局

報告第33号「農地法第4条第1項第7号の規定による届出」については、
ございませんでした。以上です。

議長

続きまして、報告第34号「農地法第5条第1項第6号の規定による届出」
について、事務局より説明願います。

事務局

はい。議長。

議長

はい。事務局。

事務局

報告第34号「農地法第5条第1項第6号の規定による届出」については
11件ございました。

いずれも内容については記載のとおりでございます。

添付書類も含め完備しておりましたので、事務局長専決により、書類を受理
いたしました。

以上でございます。

議長

以上、事務局からの説明がありましたが、ただ今の報告第34号について発
言のある方は挙手をお願いします。

(なしの声)

ないようですので、これをもって報告を終結いたします。

以上で本日の議題及び報告はすべて終了いたしました。

これもちまして、本日の会議を終了いたします。

閉 会 午後3時04分

以上、会議の顛末を録し、その相違のないことを証するため署名捺印する。

会 長

9 番

10 番